

Dream Plan

令和5年度ドリームプラン

デザインフェスタ 2023「clarte」の出展

家政学部服飾美術学科 3年

F.A、M.K、Y.A、Y.Y

1. 概要

○応募理由

服がお客様の手に渡るまで多くの工程があります。商品を企画し、デザインを考え、仮布で何度も試作、工場で生産、ようやく販売までたどり着きます。これらはごく一部ですが、私たちは服飾美術学科でアパレル企画論やファッションデザイン実習、服飾造形、ファッション販売論などの授業を受け、このアパレル業界の一連の流れを学んできました。デザインフェスタでの出店はこの一連の流れを実践することが出来ます。学んだことを実践し、そこから得たものを就職活動や将来へと活かすためにイベントに参加したいと考えました。しかし、費用が学生の資金では足りず出展が難しいためドリームプラン奨学金を利用させていただきたいと考え、応募しようと思いました。

デザインフェスタは、オリジナルであればプロ・アマチュア問わず無条件で誰でも参加できるアートイベントです。自分たちで商品を企画・運営・製作し販売します。デザインフェスタは来場者数が多く、販売経験がない私たちでも多くのお客様と接する機会があると考えました。

○コンセプト

今回のデザインフェスタ出展にあたり出展ブランド名（サークル名）を「clarte」にしました。

claretはフランス語で、明かり、輝き、光沢、明るさといった意味を持つ言葉です。私たちは、「嫌なことがあった日、なんだか頑張れない日に心躍るような小さな幸せを身につけられますように」をテーマとし、「明かり」「輝き」

「光沢」「明るさ」をイメージした白色をメインにハンドメイドのバッグやポーチ、アクセサリなどといった小物を販売しました。

2. 活動報告

月	活動内容
5月	ブランド名決定、デザインフェスタブース予約
6月	ブランドロゴ決定
7、8、9月	材料購入、各自製作
10月	名刺、ポスター制作 SNS (Instagram、X) 開設
11月	デザインフェスタ出展

出展日時：2023年11月12日（日）11：00～18：00

会場、ブース：東京ビッグサイト 南4ホール P-258

○ブランドロゴ決定



背景は製作のために使用した布で撮影しました。白を基調とした布を多く使ったのでロゴが目立つよう文字色をブラウンにしました。

〇SNS 開設

より多くの人に活動を知ってもらうために SNS (Instagram、X) を開設しました。

デザインフェスタのハッシュタグを利用し、製作した作品の写真を投稿しました。

ログイン情報を共有し、全員で SNS 運営をしました。



背景撮影時の様子



Instagram



X

○名刺、ポスター制作

会場での「clarte」の宣伝のため、名刺、ポスターを制作しました。名刺は、購入して下さった方、ブースを見て下さった方に渡し、ポスターはブースに貼りました。名刺には、SNS のアカウント名を載せることで、後日アカウントを見ていただくことのできるようにしました。

名刺制作アプリは、illustrator、ibisPaint X、CLIP STUDIO PAIN を使用しました。

名刺制作は、名刺良品に納品し、100 枚制作しました。



名刺 表



名刺 裏

○商品製作

商品は、白をモチーフとし作成しました。

夏休みは「EVE」に参加していたこともあり、4人で集まって製作する時間を取るのが難しかったため、各自自宅で製作をしました。時間があつたときは大学の実習室に集まり、4人でイメージを合わせながら製作を進めました。



製作の様子

○デザインフェスタ出展



デザインフェスタでは、17,200円の売り上げとなりました。自分の作ったポーチやバッグなどを手に取って買っていただくのは初めての経験だったので今までの大学の授業での経験を活かすことが出来たと実感しとても嬉しかったです。

以下、作品



3. まとめ

今回、ドリームプラン奨学金を使っでのデザインフェスタ出展を通して、大学での授業だけではできない、自分が製作したものを多くの人目に触れる、販売するという貴重な体験が出来たと感じました。普段、製作しているものがどんな反応をしてもらえるのか知ることができたので、さらに商品を改良していきたいと思いました。

さらに技術力を高めて、自分の好きなものを形にしていきたいと感じました。

また、自分たち以外のブースの方や買いに来てくださった方とのコミュニケーションを通して、自分たちの作品の魅力を言葉で伝えることの難しさや、ただの買い物では感じることでできない作り手の思いを直接伝えることの大

切さを学ぶ機会になりました。

SNS を開設し名刺にアカウント名を記載することで、デザインフェスタが終わってからも clarte を宣伝することが出来ました。しかし、フォロワーを増やすことが難しかったので、更新頻度をあげることや、デザイン関係の授業（コンピュータグラフィックス、色彩学）の授業で学んだ目に留まるような広告、掲載画像の作成に力を入れていきたいと思いました。

反省点としては、大学の名前を記載しての出展になったので、服飾美術学科として授業で行っている、洋服製作をした方が良かったという点です。生地を選ぶときや、製作の工程や、商品製作を通して大学で学んだことを活かすことが出来たのですが、名刺を見て、「東京家政大学なんですね」と声をかけてくださる方もいらっしゃったので、普段どういった勉強をしているのか分かるような展示をできたらよかったのではないかと感じました。

今後も clarte として販売、出展を続けていきたいと思いました。その時に、今回の反省点を活かせるようにし、学校で学んだことを最大限活用していきたいです。